

2024 年度 学校評価（自己評価）

学校法人臼井学園ひなぎく幼稚園

1. 本園の教育目標

神を敬い、人を愛するキリスト教の精神に基づく教育を行う
 各々の幼児の可能性を引き出し、人格の基礎を確立する教育を行う
 ひなぎく幼稚園の目指す幼児の姿

- ① 健康で明るい子ども
- ② 創意工夫のできる子ども
- ③ お互いの良さを認め合い協力できる子ども
- ④ 自分のことは自分でできる子ども

2. 本年度重点的に取り組む目標

- ①キリスト教の教えに基づく教育を行う
- ②多様性に生かした教育を行う
- ③園児の挑戦する意欲を育て、表現する楽しさを経験できるようにする
- ④地域の子育て支援事業に参加する
- ⑤SDGs に配慮した園運営
- ⑥創立 70～75 周年記念事業を進める

2024 年 11 月 16 日（土）創立 70 周年記念感謝礼拝をホームカミングの開催

3. 評価項目の達成及び取り組みの状況

	評価項目	評価	取り組みの状況
1	キリスト教保育	B	園児は毎日祈り思いやりの心を育て、教員は「キリスト教保育」誌を継続して読み、研修会に参加し学んでいる
2	多様性を生かした教育	B	外国籍の子どもも受け入れ、共に育つクラス経営を行っている
3	挑戦する生活 表現する生活	B	木工、染めもの、織りもの、楽器活動、劇あそびを採り入れた教育を行っている
4	地域の子育て支援	A	預かり保育、未就園児の会、子育て広場が定着している
5	SDGs	B	園児もゴミの分別を行っている

4. 総合的な評価結果

評価	理由
B	子ども達は共に毎日祈り合い、教員は「キリスト教保育」誌の論文と研修を通してキリスト教保育を学んだ。 配慮の必要な子ども、外国籍の子どもが共に育つ場となるように努力している クリスマス献金を通じ世界に目を向け平和について園児と考えた。 ③⑤に関しては園内の環境設定の改善が課題として残った。又、④に関しては地域に広報していく工夫が必要である

5. 今後取り組む課題

	課題	具体的な取り組み方法
1	キリスト教保育	教員が喜びをもって学び続けられるように支援する
2	挑戦する生活 表現する生活	教育業務、会議に要する時間を精査し、共に教材準備、環境設定を進める
3	育児支援	預かり保育を含め、在園生保護者の支援を継続し、又小規模保育所との連携、地域へのPRに努める
4	SDGs	地球環境に配慮した園運営をし、食やゴミ問題について保護者に伝えていく

以上

※評価（A...十分に成果があった B...成果があった C...少し成果があった D...成果がなかった）

2024 年度学校評価（第三者評価）

年度初に示した学校評価に対しての学校関係者評価委員会（卒園生・父兄・有識者）による評価

- ・SDGs において園の方針や具体的取組を保護者に共有してもらい、家庭でも園での学びを活かせることを望む
- ・重点目標において B 評価（自己評価）とした項目は検証および改善策を策定し、次年度 A 評価となる様取組み願う
- ・業務・会議の精査等は日頃認識することで教育の充実にも寄与することで努力を望む
- ・70 周年行事が盛大に無事開催出来たことは素晴らしい。準備に携わった教職員や来園した人々にも良い思い出になったと思う。また、関係した全ての人が本園をさらに愛せるよう普段の努力を望む